

「 さ さ え 」

2015年1月発行 情報誌 第50号

発行 NPO福祉用具ネット事務局

住所: 福岡県田川市伊田4395(福岡県立大学3号館1階)

TEL/FAX: 0947-42-2286

E-mail npo-fukusiyounet@sage.ocn.ne.jp

HP <http://npofukusiyougu.sakura.ne.jp>

情報誌「ささえ」は年4回(1月・4月・7月・10月)発行しています。

印刷 よしみ工産(株) 北九州市戸畑区天神1丁目13-5

福祉用具はあなたの自立をささえます。

あなたのささえがNPO福祉用具ネットを元気にします。

【商品名】自動排泄処理装置
尿吸引ロボ「ヒューマニー」



夜ぐっすり眠れるから
昼間頑張れる!



【発売元】ユニ・チャーム ヒューマンケア(株)

【商品名】床ずれ防止用ハイブリッドマットレス
「アルファフラ ソラ」

SORA



新発売
ハイブリッド型
車いす用クッション

【商品名】
アルファフラ
ソラ クッション



【発売元】(株)タイカ



特定非営利活動法人
NPO福祉用具ネット

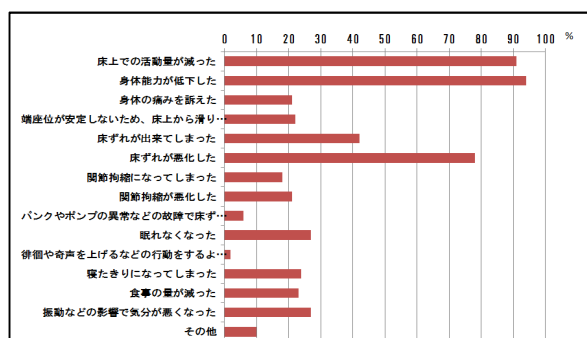
「大切な芽を皆さんのやさしさに包まれながら育てていきたい・・・」

福祉用具メーカーから介護現場の皆様へ アルファプラソラ&ソラクッションのご紹介

(株) タイカ ウエルネス用品部 部長 印南 裕之

1. これは仕方のないことなのでしょうか？

以前にもご紹介しましたが、全国のケアマネジャー、訪問看護師 576 名に「エアマットレスを使用しご利用者の状態が悪化したことはありますか？」というアンケートを実施したことがあります。その集計結果がこちらです。



この結果を見ていると、床ずれ対策用のマットレスと使用者の状態をマッチさせることの難しさや苛立ちを感じますね。

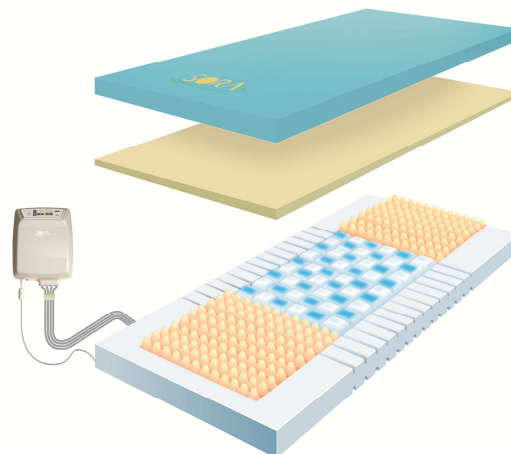
2. 矛盾する二つの要求

床ずれ対策に使用されるマットレスが備えていなければならない性能として、真っ先に挙げられるのが「体圧分散性能」です。それは、床ずれができる最も大きなきっかけ要因が「局所への圧迫」だからです。体圧分散性能を高めるためには、身体をマットレスに沈み込ませる必要があります。そのために柔らかい素材（ウレタンなど）や流動する素材（エアなど）が使われますが、この柔らかく不安定な状況が身体の動かしにくさ、緊張状態の継続、寝心地の悪さ、介護のしにくさなどを招くことが経験上解っており、先ほどのアンケートもこういった経験が反映された結果になっています。

マットレスは使用する療養者さんの生活の場ですから、床ずれ対策の目的で使用する場合でも、製品の上で行われるさまざまな生活動作を助けるよう工夫されていることが大切だと考えています。

3. ハイブリッドという解決策

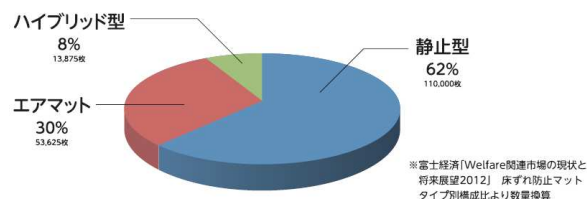
体圧分散性能に長けるエアマットレスと、安定性や快適性に長ける静止型マットレス。この2つを組み合わせたハイブリッド構造である『アルファプラソラ』は、先述の矛盾した2つの要求に応え、体圧分散性能、安定性、快適性を兼ね備えることを可能にしました。



『アルファプラ ソラ』

体重が最も集中する腰の部分に搭載されたエアセルは、一般的なエアマットレスよりも膨縮による圧力変化が小さく、常に低圧を維持します。また、ウレタンフォームを適所に組み合わせることで安定性や安全性を向上させ、動きやすさや寝心地の良さを備えています。この『アルファプラ ソラ』が2010年に発売されると、医療・介護市場のマットレスにおける「ハイブリッド型」というカテゴリーが急成長し、その後わずか2年で、市場の10%近くがこのハイブリッド型に切り替わっています。

床ずれ防止用具市場のタイプ別構成比(数量ベース)



4. 欲張りしましょう！

床ずれリスクを持つ療養者さんの状態や環境は、療養者さんの数だけ種類があります。そういった方々の生活の場であるマットレスに期待されるものも多岐にわたるということです。体圧分散、動きやすさ、安定性、寝心地、痛みの緩和、安楽、姿勢調整、変形への対応、医療行為や介護のしやすさなど。一方を優先して一方を諦めるのではなく、さまざまな要望に同時に応えられる製品を探しましょう！『アルファプラ ソラ』もぜひお試しください。

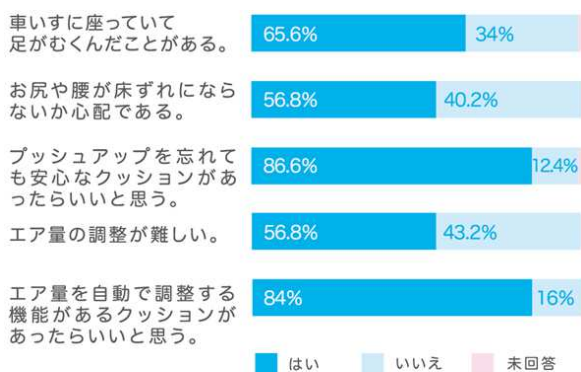
5. アルファプラ ソラの導入事例

大阪府の看護師 S. D. さんの導入事例をご紹介します。
「体圧分散と動きやすさを一挙に解決できました」

呼吸器病棟の患者さんの中には、仰臥位では呼吸が苦しくマットレス上でも座位で過ごす時間が長い方がいます。今までは、座位での床ずれ発生リスクを考慮してエアマットレスを使用していたのですが、患者さんが一人で動く→不安定で危険→静止型マットレスにする→座位時の十分なケアができない→床ずれができる→エアマットにする、という堂々巡りとなりマットレスの選択に苦慮していました。この相反する問題を解決できるマットレスがないかということで、『アルファプラ ソラ』を導入してみたところ、体圧分散と動きやすさを両立し床ずれ予防と患者さんの ADL を守ることに繋がりました。今までは静止型、エアマットレスそれぞれに不安がありましたが、今では安心できています。

6. 車いすクッションにもハイブリッド

車いすを長時間使用する方 211 名にアンケートを実施したところ、次のような回答を得ました。



車いすを長時間（2時間以上）使用する方 211名

床ずれが心配な車いすユーザーさんの多くは、体圧分散性能に優れている静止型エアクッションを使用しています。しかし、エア量の調整が難しいため、適正な状態で使用しているユーザーさんは意外と少ないことが判っています。また、静止型エアクッションを使用していても足のむくみは発生しますし、プッシュアップも必要です。アラームをセットしたりなどしながらプッシュアップを忘れないように気を付けていますので、仕事や娯楽に集中できないという方も多いようです。アンケート結果にはこういった心配や悩みがよく表れています。

『ソラ クッション』は『アルファプラ ソラ』のハイブリッド構造を応用した車いすクッションです。エア量を自動で調整し、常に適正な体圧分散を維持し、また、このエアセルの膨縮による適度な刺激がプッシュアップと同じような効果を発揮するため、足のむくみの心配を軽減します。



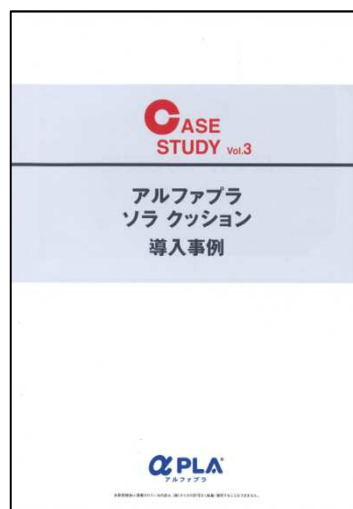
『ソラ クッション』

『アルファプラ ソラ』譲りのトップフォームによって安定性が高く、姿勢管理がしやすいのも特徴です。バッテリー式ですので邪魔なコードもなく、2時間半の充電時間で 15 時間の連続使用ができますのでアクティブなユーザーさんにも使いやすい製品です。

『ソラ クッション』もこれまでなかったカテゴリーを切り開いた製品ですが、すでに多くの導入事例があります。事例集をご希望の方はご連絡をいただければお送りします。

事例集請求先→タイカ ウェルネス用品部

TEL 03-5648-6630



7. 療養者さんの豊かな暮らしのために

2025 年には日本の高齢化率は 30%を超える予定です。その対応策として、医療の機能分化や地域包括ケア構想がすでに進んでいます。療養者が在宅で安心できる豊かな暮らしを送れるよう、声にならない声にもしっかりと耳を傾けて、要望や期待をカタチにしていきますので、皆さんからも「欲張った要望」をどしどしお寄せください。